**【重要】提案者の記入方法（以降も共通）**

**・青字のコメントを参照して記入してください。**

**・最後に青字のコメントおよび吹き出しを削除してください。**

（添付資料１）

助　成　事　業　説　明　書

（事　業　化　計　画　書）

１．想定する事業の概要

・どのような事業をしようとしているのか。顧客のペイン(必ず解決しなければならない強いニーズのある課題)と、提案するソリューション（そのペインの解決策）、だれが代金を払うのか(見込み顧客)などを簡潔に記入してください。

２．本事業を始めるきっかけ、動機、目的

**・事業化を目指した背景について記入してください。**

**・なぜ、自分たちが事業を進めるのか。なぜ、今のタイミングか等を含めてください。**

３．解決すべき課題／市場ニーズ／ターゲット顧客

**・本事業の背景となる解決すべき課題や顧客やユーザーが有するニーズ（いずれも具体的に調査したものが望ましい）について記載してください。当該課題解決の重要性についても記載してください。**

**・ターゲット顧客について：**

**提供する技術、サービス、商品に対して、実際にお金を払う顧客をなるべく具体的に（例えば、企業向けであればターゲット企業の業種、企業規模等の属性やターゲットとなり得る顧客数の見込み等を含めて）記載してください。また、その顧客がなぜお金を払うのかを記載してください。**

**＊そのターゲットを狙った場合に市場規模はどの程度になるのかについて記載してください。**

４．提供する技術、サービス、商品（具体的アプリケーション）と提供対象

**・技術シーズを基に、誰に対してどのようなサービスや商品を提供するのか、提供する技術、サービス、商品を通じて、課題やニーズがどう解決されるのかを具体的に記載してください。**

５．技術シーズの概要

**・本事業の基盤となる技術シーズの概要と現時点での成熟度（ラボレベル、試作段階（プロトタイプ）、製品化段階など）を記載してください。本項目では専門用語をなるべく避け、多くの人が理解できる内容としてください。**

６．技術の詳細

**・読み手に当該分野の前提知識があるとして、技術シーズの特徴をより詳しく記載してください。**

７．類似技術の状況（競合分析）

**・提供する技術、サービス、商品の先行事例や類似技術について、その状況を記載してください。直接的な競合だけではなく、課題の解決やニーズの充足が期待できる別の方法（間接的な競合）についても、可能な限り記載してください。**

８．事業の優位性及び期待される効果

**・本事業で提供する技術、サービス、商品が競合と比較して優れているポイント、あるいは競合が抱える課題（要求スペック・価格等）を記載し、いかに市場での競争に勝っていくのかを記載してください。**

**・本事業における、顧客、エンドユーザーを含むステークホルダー（ビジネス上の関係者。例えば、原料調達先や外部委託先、代理店など）を整理し、お金の流れを記載してください。また各ステークホルダーとすでに関係性がある場合は、記載可能な範囲でその程度を具体的に記載してください。**

９．利益モデル

**・黒字転化する時期までを目途として、資金計画や人員計画、リソースの調達など、事業化に向けたアクションを記載してください。**

**・また、事業を海外展開する予定が、あれば明記してください。**

１０．事業化プロセス

**・現時点から事業の立ち上げにあたって、充足されていない要素（課題）を記載してください。**

１１．事業における課題

**・上記の事業における課題を解決するために必要なリソース（資金、設備、人員、アライアンス先、など）を記載してください。アライアンス先については、実際の企業名など、なるべく具体的に記載してください。**

１２．事業課題の解決方法

１３．資金調達計画

　　（想定される事業計画を遂行するのに必要な資金をいつどのように調達するのか）

**・売上計画を達成する為に、どの時期に、何の目的（資金使途）で、いくら資金調達（シリーズA,B,C・・）を予定しているのか。売上高の変化点と資金調達を関連づけて記入してください。**

１４．エグジットプラン

**・資金調達、売上を実現出来た場合、会社の企業価値がどのように上昇し、その結果、いつ頃エグジット（株式上場、事業・会社売却等）する想定か、記入してください。**

１５．事業開発体制（法人設立済みの応募者のみ記入）

（１）会社概要

・提案者名（法人名）　**●●●●株式会社**

・法人番号　**13桁の番号**

・住所　　　**●●●●●●●●**

・電話番号　**代表電話番号もしくは連絡先電話番号**

・法人の履歴

**法人の履歴（設立以降の名称、所在地、資本金等の事業活動に関する沿革）を簡単に箇条書きで記入**

（２）設立年月

**●●●●**年**●●**月

（３）資本金及び主たる株主

・資本金　**●●●**千円

・株主（上位５名）　※うち、創業時以降に加わった株主名の後ろに★を付ける

１．　 　　　　（持株比率　**●●**％）

２．　　　　　 （持株比率　**●●**％）

３．　　　　（持株比率　**●●**％）

４．　　　　　 （持株比率　**●●**％）

５．　　　　　　 （持株比率　**●●**％）

（４）従業員数

**●●**人（内訳　経営者：**●**人、従業員：**●**人、パートタイム：**●**人）

（５）会計監査人名

**設置がない場合は“なし”と記入。設置している場合は公認会計士または監査法人名を記入。**

（６）主たる業種

（７）決算日

**●●**月**●●**日

（８）法人設立以降の売上高（第1期決算を迎えていない場合、設立から応募時までの累計を記入）

　　　２０**●●年度：●●●**万円

２０**●●年度：●●●**万円

２０**●●年度：●●●**万円

（９）応募要件等から見た会社状況／売上の概要

①過去の売上の概要（過去に売上がある法人のみ記入）

**いつから、どのような事業によって売上があるのか。**

②過去の売上と本提案事業の位置付け（過去に売上がある法人のみ記入）

**本提案事業が既存事業の拡大及び新規事業の創出ではないことを説明してください。**

③本事業の応募に至った背景

**本提案事業の事業化に向けて、今のタイミングでNEPに応募して事業化を目指す理由。**

**(貴法人の事業化活動の経緯、市場変化、技術シーズの開発状況 等)**